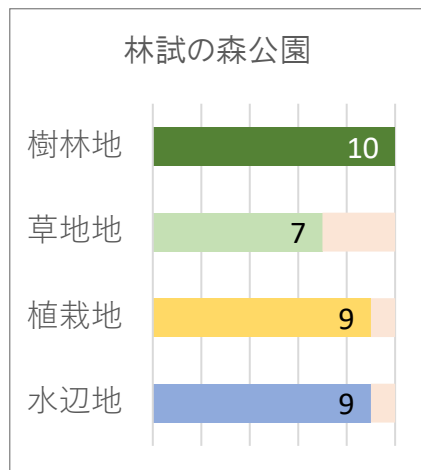


生息条件評価



区内で最も優れた自然地と思われる。特に樹林環境は、天然林、植栽林ともに熟度の高く、多くの樹林性種が生息している。半面、陽の当たる草地は少なく、ユーカリガーデンは貴重な存在。



← 樹林地:林床植物が豊富で、人の立ち入りが少ない。多くの生物の生息地となっている。

7月23日



草地環境(ユーカリガーデン)
陽地性の草本が多数生育。
7月23日



水場環境:二つの池とそれをつなぐ流路で構成される。
2020年10月(参考写真)

主な確認種

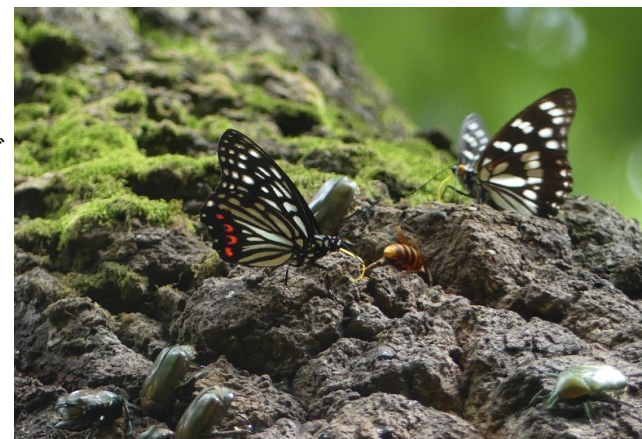
樹林性のヒカゲチョウ類、コガネムシ類などが多く確認された。水場は、アカミミガメ、カダヤシなどの外来種が多数入り込んでいる。

分類	主な確認種
夏期繁殖鳥類	・メジロ・コゲラ・エナガ・ヒヨドリ・ムクド・オナガ・ワカケホンセイインコ・シジュウカラ・キジバト・カワヒワ・ハクセキレイ・スズメ・ドバト・アオサギ・カルガモ・ツバメ・ハシブトガラス・ハシボソガラス 計18種 ・キビタキ(繁殖はしていない)
冬期越冬鳥類	シジュウカラ・エナガ・ワカケホンセイインコ・ヒヨドリ・ハシブトガラス・ウグイス・キジバト・シロハラ・コゲラ・ドバト・ハクセキレイ・ハシボソガラス じょう12種
昆虫 チョウ類	・ナミアゲハ・アオスジアゲハ・キアゲハ・クロアゲハ・モンシロチョウ・キタキチョウ・ツマキチョウ・ヤマトシジミ・ツバメシジミ・コムスジ・ゴマダラチョウ・アカボシゴマダラ・ツマグロヒョウモン・サトキマダラヒカゲ・ナミヒカゲ他 計23種
昆虫 トンボ類	・オオシオカラトンボ・ウスバキトンボ・シオカラトンボ・ショウジョウトンボ・コノシメトンボ・アジアイトンボ・クロスジギンヤンマ 計7種
昆虫 甲虫類	・カブトムシ・カナブン・シロテンハナムグリ・リュウキュウツヤハナムグリ・タマムシ・クズチビタマムシ・ノコギリクワガタ・マメコガネ・アオオサムシ・クズクビボソハムシ・ズグロキハムシ・キボシツツハムシ・ナミテントウ・ヨツスジトラカミキリ等
昆虫 その他	・ニイニイゼミ・ミンミンゼミ・アブラゼミ・クマゼミ・ツクツクボウシ・アオイラガ・オオスカシバ・ヒメクチバズメ・シモフリスズメ・ヤブキリ・オンブバッタ・ショウリョウバッタ・サトクダマキモドキ・コガタスズメバチ・クマバチ・ハチモドキハナアブ・アシブトハナアブ等
両棲類 爬虫類 魚類 他	・ニホンカナヘビ・ニホントカゲ・アカミミガメ・クサガメ・イシガメ・スッポン ・モツゴ・メダカ・カダヤシ・コイ・ヒキガエル・ウシガエル ・ヌマエビ・アメリカザリガニ 計14種

Feild Note
観察記録

樹林内

樹液にやってきた、ゴマダラチョウ(右)とアカボシゴマダラ(左)。スズメバチ、カナブンなども来ている。
6月26日→



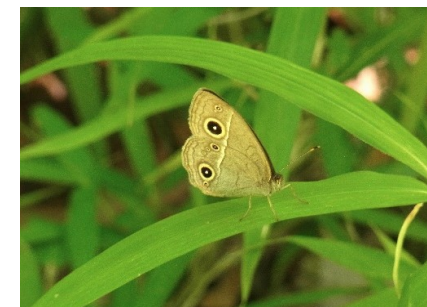
樹林性のヒカゲチョウ類



ナミヒカゲ 5月29日



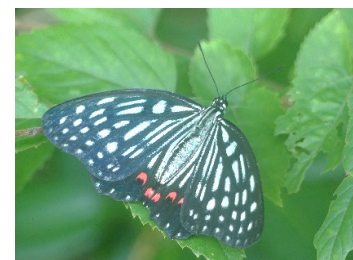
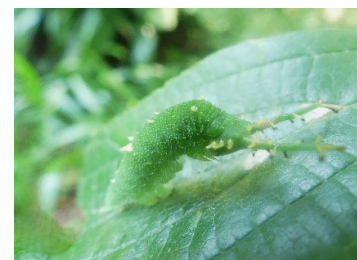
サトキマダラヒカゲ 6月11日



ヒメジャノメ 5月29日

ユーカリ
ガーデン

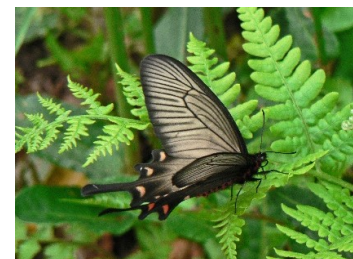
多くの草原、林縁性昆虫が繁殖している。



エノキの実生木で繁殖するアカボシゴマダラ 7月23日



クズで繁殖するクズクビボソハムシ 7月23日



ウマノスズクサで繁殖するジャコウアゲハ 7月23日

池 カメ



甲羅干しをするアカミミガメ 5月8日



水面から顔を出したスッポン 4月16日 →



↑イシガメ
5月8日



クサガメ→
5月8日